

## 里庄町住宅耐震化促進アクションプログラム

### 1. 目的

里庄町では、令和3年3月に里庄町耐震改修促進計画を改定し、令和7年度における住宅の耐震化率の目標値を95%としています。この目標の達成に向け、住宅所有者の経済的負担の軽減を図るとともに、住宅所有者に対する耐震化の促進、改修事業者の技術力向上、一般町民への周知・普及等の充実に努めることが重要です。

このため、里庄町住宅耐震化緊急促進アクションプログラム（以下「アクションプログラム」という。）では、毎年度、住宅耐震化に係る取組を位置付け、その進捗状況を把握・評価するとともに、プログラムの充実・改善を図り、住宅の耐震化を強力に推進することを目的とします。

### 2. 位置づけ

アクションプログラムは、里庄町耐震改修促進計画第2章第2(1)に基づき策定します。

### 3. 対象区域

アクションプログラムの対象区域は、里庄町全域とします。

### 4. 取組内容・目標・実績

#### (1) 計画

令和5年度 取組内容	令和5年度 目標
<p><b>【財政的支援】</b></p> <p>i) 住宅の耐震診断費に対する一部補助を実施</p> <p>ii) 木造住宅の耐震改修工事費に対する一部補助を実施</p> <p><b>【普及啓発等】</b></p> <p>i) 住宅所有者に対する直接的な耐震化の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広報誌に耐震診断及び耐震改修補助等に関する折込みチラシを入れて、里庄町全戸に配布</li> </ul> <p>ii) 耐震診断の実施者に対する耐震化促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 耐震診断結果報告時におけるリーフレット等の配布・説明等により耐震改修補助制度等の情報提供</li> <li>・ 耐震診断後一定期間経過しても耐震改修を行っていない所有者に対して電話連絡等により、耐震改修を促進</li> </ul> <p>iii) 改修事業者の技術力向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 改修事業者に対する耐震改修工法等に係る説明会を実施（岡山県主催）</li> <li>・ 岡山県ホームページで耐震改修事業者リストを公表</li> </ul> <p>iv) 耐震化普及啓発の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広報誌に耐震診断及び耐震改修補助等の内容を掲載し、耐震改修の必要性を周知</li> <li>・ 説明会又はブース展示等の実施</li> <li>・ リーフレット等により、補助制度概要等の周知</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 住宅に対する耐震診断補助戸数：5戸</li> <li>・ 住宅に対する耐震改修工事補助戸数：2戸</li> </ul>
	過去の実績（3年間）
	<p>令和2年度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 耐震診断補助：2戸</li> <li>・ 耐震改修工事補助：0戸</li> </ul> <p>令和3年度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 耐震診断補助：3戸</li> <li>・ 耐震改修工事補助：0戸</li> </ul> <p>令和4年度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 耐震診断補助：0戸</li> <li>・ 耐震改修工事補助：0戸</li> </ul>

#### (2) 自己評価

令和5年度に公表し、課題と改善策を検討する。

自己評価（令和4年度）

令和4年度 取組実績	令和4年度の課題
<p>【財政的支援】</p> <p>i) ・住宅の耐震診断費に対する一部補助を実施。</p> <p>ii) ・木造住宅の耐震改修工事費に対する一部補助を実施。</p> <p>い</p> <p>【耐震化普及啓発の実施】</p> <p>i) ・広報誌に耐震診断及び耐震改修補助等の内容を掲載し、耐震改修の必要性を周知。</p> <p>ii) ・耐震診断補助に係る普及啓発イベントの実施。</p> <p>iii) ・戸別受信機にて、普及啓発イベントの内容等を周知した。</p> <p>iv) ・窓口にリーフレットを配置し、来訪者に説明・配布した。</p> <p>v) ・過去耐震診断を実施した人に耐震改修について情報提供した。</p> <p>vi) ・県ホームページに耐震改修事業者リストを公表した。</p>	<p>・耐震補助申請件数が募集枠を下回っている。 耐震診断・改修の有効性について、幅広く周知する必要がある。</p> <p><b>改善策</b></p> <p>耐震診断・改修の重要性を浸透させるため、耐震補助の普及啓発イベントの回数を増やすなどの対策の強化。 地元地区代表者等に依頼して普及啓発の出張説明会などを検討する。町主催の行事などで参加者にチラシ等を配布するなど、さまざまな機会を通じて、1人でも多くの人に重要性を理解してもらう。</p>